

緑の党

グリーンズジャパン

7月参院選

は、原発の是非、経済と社会保障の方向、外交・憲法の行く末など、これからの日本の未来を左右する重要な選挙です。昨年の総選挙では、「選挙のための野合」が繰り返されました。緑の党は、既成政党の離合集散に希望はないという想いを共有する市民によって、昨年7月に結成された新しい政党です。政治に希望の選択肢を！ 緑の党は挑戦します！

市民が立ち上げた新しい政党です！

結成総会にメッセージを寄せられた方々 *HPをご覧ください

雨宮処凛(作家) いしだ壱成(俳優)
岩井俊二(映画監督) 鎌仲ひとみ(映像作家)
中沢新一(グリーンアクティブ代表)
山田玲司(漫画家)
湯川れい子(音楽評論家)

心ある人に議員になってほしい。
その可能性のあるのは
緑の党。 山本太郎(俳優)



全国比例区

比例区予定候補者9名、選挙区1名を決定

兵庫
選挙区



すぐろ奈緒
緑の党共同代表
杉並区議
東京



長谷川ういこ
緑の党共同代表
e-みらい構想代表
京都



田口まゆ
自死遺族NPO
セレニティー代表
東京



大野たくお
元ネットワーク
横浜・港北代表
神奈川



しまざきなおみ
前アイヌ民族党
女性局長
北海道



木村ゆういち
福島原発事故
避難者
佐賀



尾形けいこ
緑の党・東海
共同代表
愛知



木田せつこ
福島原発事故
避難者
福島



三宅洋平
日本アーティスト有意識者
会議(NAU)代表
沖縄



松本なみほ
環境政策
コンサルタント
兵庫選挙区

参院選の比例区予定候補者4名を新たに決定し、比例区予定候補者であった松本なみほは兵庫選挙区から立候補することになりました。緑の党は10人の候補者のうち4名を、会員の投票による予備選挙で決めています。また候補者の半数以上が女性となるクオータ方式の投票方法によって選出しています。

原発ゼロにYES! 再稼働はSTOP!



原発

福島原発事故の悲劇を繰り返してはなりません。省エネに加え、再生可能エネルギーと「節電所」(効率的なエネルギー利用を実現する制度・技術)の推進で、原発ゼロと新たな雇用創出は可能です。持続可能な社会や経済こそ、日本社会が向かうべき道です。

フェアな社会をつくる! アベノミクスにNO



暮らし

アベノミクスは大型公共事業で自然を破壊し、借金を膨らませます。物価が上がっても賃金は上がりません。成長戦略でTPPに参加すれば、いのちと安心を壊します。非正社員と正社員の格差をなくし、働く人の賃金を引き上げることこそが、経済を活性化します。

憲法を守る! 96条「改正」は反対



憲法

憲法は他の法律と異なり、「主権在民」「基本的人権の尊重」「平和主義」など、日本の政治の枠組みを定める最高法規で、市民の権利や自由を政府の権力から守っています。憲法を変える手続きの緩和は、その基本理念を侵すことにつながり、認められません。



グローバルグリーンズの6つの基本理念



エコロジカルな
知恵



社会的
公正・正義



参加
民主主義



非暴力・
平和



持続
可能性



多様性の
尊重

緑の党は世界90の国や地域で活躍し、脱原発を牽引したドイツをはじめ、フランス、北欧などでは連立政権にも参加しています。2001年、国益よりも地球益を求め、世界的な連携を重視する国際組織「グローバル・グリーンズ」を結成。「緑の党 Greens Japan」も加盟しています。



はじめまして 緑の党です

既成政党に失望したあなたへ おまかせ民主主義にサヨナラを！

男性と女性も 議員と市民も 対等です



共同代表は、男性と女性、議員と市民が2人ずつです。党の役員は半数以上が女性。地域から政治を変える活動をしてきた60名以上の自治体議員や、環境・平和・人権など多彩な活動分野の市民が参加しています。

世界の緑の党と 連携しています



グローバルグリーンズ（緑の党の世界的ネットワーク）に正式加盟しています。脱原発を実現したドイツの緑の党の2012年11月の党大会に招待され脱原発を宣言、活発な連携・交流を行っています。

公開と 参加民主主義 が原則です



2012年の結成総会をはじめ、党の会議は公開が原則です。意見表明権も保障され、党と異なる見解も自由に表明でき、入退会も自由です。決定プロセスの熟議と参加の充実をめざしています。

国会議員の報酬は半減



ヨーロッパの国会議員の報酬は約1000万円、アメリカは約1500万円、日本は約2200万円です。しかも年間1200万円の自由に使える文書交通費も支給されます。まずは、欧米並みに議員報酬の半減をめざします。

クオータ制で 女性比率を大幅アップ



日本の国会議員の女性比率は7.9%。世界平均は20.3%で、190カ国中162番目。女性管理職の割合も先進国最低です。スウェーデンやドイツのように女性比率を法的に割り当てる「クオータ制」を導入して積極的に改善します。

私たちは福島原発事故を忘れない

木村ゆういち 福島県福島市からの避難者

震災と津波のせいにして、忘れ去ろうとしているのではないのでしょうか。家はあるのに放射能汚染で帰れない人は、津波で家を失った人、福島原発の避難を思っているガマンをしている。

復興！復興！の掛け声ほど人々が元気になるのは、やはり、収束などしていない原発事故が気になるからではないか。官邸前で、経産省前で、そして全国各地で福島の状態を訴えています。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

東電福島原発事故で被災者となり、生後間もない幼い我が子の身を案じ、妻と3人で九州へ自主避難した際に様々な問題や苦悩を体験しました。人間を危険にさらし、人間も住めない土地にする核の使用は禁止すべきです。東日本大震災・原発事故を経験してもまだ変わろうとしない国に対して、市民の声がかかり反映される社会になるよう、避難者として原発被曝者として訴え政治を変えていきたい。

ご協力を

1 選挙資金
億円カンパ

5月20日現在 6000万円突破！

欧米の国政選挙では供託金はゼロか高くても10万円。日本は比例区600万円の世界一。新しく政党をつくる挑戦には、10人の立候補者と供託金を含む1億円の資金が必要です。企業献金には反対、ぜひ緑の党へ市民カンパを！

郵便振替口座 口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党

他の金融機関からの場合 ゆうちょ銀行 当座預金(店番号〇一九) 口座番号:262967

銀行口座 三菱東京UFJ銀行 高円寺支店 普通口座 口座番号:0109866 緑の党

*銀行振り込みの場合は、氏名、住所、電話番号を事務局にメールまたはFAXなどでお知らせください。